

平成25年度第1回「電気通信主任技術者」試験のご案内

～ICTプロフェッショナル国家資格～

1. 試験日時 平成25年7月14日（日） 試験時間については受験票に記載
2. 試験実施地及び試験会場
札幌、仙台、東京、金沢、長野、名古屋、大阪、広島、松山、福岡、熊本、那覇
3. 受験票 平成25年6月上旬に送付されます。6か月以内に撮影した写真（無帽、正面、上三分身、無背景、白枠なし、縦30mm、横24mm）を貼ってください。
受験票がないと試験会場に入場できませんので、試験当日は必ず持参してください。
4. 試験種別 伝送交換主任技術者試験、線路主任技術者試験
5. 試験科目及び出題方式
 - ①試験科目 ア. 法規 イ. 伝送交換設備及び設備管理（伝送交換主任技術者試験）
ウ. 線路設備及び設備管理（線路主任技術者試験） エ. 専門的能力
オ. 電気通信システム
 - ②出題方式 択一方式（マークシート方式）
6. 科目免除 科目合格者、一定の資格又は実務経歴等を有する者及び認定学校単位修得者等は、申請により試験が免除される科目があります。
*電気通信主任技術者規則の一部改正（21.6.30）により、平成21年6月30日以降実施した試験から「受験による科目合格」の有効期限は、3年以内（6回分）になりました。
7. 合格基準 各科目の満点は100点で、合格点は60点以上。なお、各問題の配点は試験問題設問文の末尾に記載してあります。
8. 試験解答発表 平成25年7月17日（水）に、当試験センターのホームページで公表されます。
9. 合否発表 平成25年8月5日（月）に、試験結果を受験者全員に郵便葉書にて通知いたします。
また、（一財）日本データ通信協会の各事務所において閲覧することができます。
なお、インターネットでも受験番号及び生年月日を入力することにより合否の検索ができます。
10. 試験手数料 平成25年2月1日から、総務省令第3号（25.1.23付官報掲載）により試験手数料が改正されました。
定期試験申請分の場合～4科目（全科目）18,700円、3科目18,000円、2科目17,300円、1科目16,600円。全科目免除申請9,500円となりました。
試験申請受付後はお返しされません。
11. 試験申請書の頒布 受験願書冊子（受験の手引き、申請書兼払込用紙、経歴証明書用紙等）は、平成25年3月上旬から宅配便「ゆうパック」等の着払いで発送されます。

12. 申請区分による受付期間等

申請区分	可否	申請内容	申請受付期間	試験手数料払込期間	試験手数料払込機関
インターネット申請	○	定期申請 (実務経歴申請－無)	平成25年 4月 1日(月) ～ 5月 7日(火)	平成25年 4月 1日(月) ～ 5月 8日(水)	郵便局(ATM可)又は 銀行・コンビニ
	×	定期申請 (実務経歴申請－有) (科目免除申請)	*****		
		随時申請 (実務経歴申請－有) (全科目免除申請)			
		随時申請 (実務経歴申請－無) (全科目免除申請)			
郵送申請	○	定期申請 (実務経歴申請－無)	平成25年 4月 1日(月)～ 4月30日(火)	郵便局(ATM可) *必ず自身で申請書を送付して下さい。	
		定期申請 (実務経歴申請－有)	平成25年 4月 1日(月)～ 4月22日(月)		
		随時申請 (実務経歴申請－有) (全科目免除申請)	現在日～平成25年 4月22日(月)		
		随時申請 (実務経歴申請－無) (全科目免除申請)	現在日～平成25年 4月30日(火)		

13. お問い合わせ先

(一財)日本データ通信協会 電気通信国家試験センター
 〒170-8585 東京都豊島区巢鴨2丁目1番1号 巢鴨室町ビル6階
 Tel 03-5907-5134 Fax 03-5974-0096
 http://www.shiken.dekyo.or.jp/ E-mail: shiken@dekyo.or.jp

JADAC
一般社団法人 日本データ通信協会
 Japan Data Communication Association

情報通信分野最高峰の資格に
 あなたもチャレンジ!

ICTプロフェッショナル国家資格
電気通信主任技術者試験

平成25年度 第1回試験日 / 平成25年 **7月14日(日)**

試験種別: 伝送交換主任技術者試験 線路主任技術者試験 試験実施地: 全国12地区

電気通信主任技術者「試験手数料」について
(平成25年2月現在)

* 試験手数料改定: 総務省令第三号(平成25年1月23日付官報掲載)~(Q1~Q3)

Q1 試験手数料が試験科目数により異なるのは…?

A1⇒①年度2回実施します「定期申請(実務経歴申請等含む)」の試験手数料は、要試験科目数により異なります。

- ・4科目(全科目)—18,700円 3科目—18,000円 2科目—17,300円 1科目—16,600円
- ・全科目免除申請(実務経歴申請等含む)—*9,500円

②「*9,500円」は、年間、随時申請が可能な「全科目免除申請(実務経歴申請等も含む)」の試験手数料のことで、「科目合格・資格・実務経歴・認定校修了」により全科目が免除になる申請の試験手数料のことで、「電気通信主任技術者試験申請書」となっている用紙の表面「払込取扱票」等を使用して試験手数料を郵便局の窓口にて期日までにお払ください。

Q2 全科目免除申請や実務経歴申請等で免除適用ができなくて、「要試験通知」があり、追加試験手数料を払い込まなくてはならない。どうすればよいのか?

A2⇒「全科目免除申請や実務経歴申請」等で、免除適用ができなくて、要試験となった方は、試験手数料の追加分をお払頂くことになります。

別途、文書・電話等(要試験通知)にお知らせしますので、それにより、期日までにお払ください。

追加お払金額は、それぞれ「要試験科目数との差額」になります。

(例)①「*9,500円」の場合、1科目要試験(16,600円)となり、差額分7,100円の追加お払となります。

②「*9,500円」の場合、2科目要試験(17,300円)となり、差額分7,800円の追加お払となります。

③「1科目16,600円」の場合、2科目要試験(17,300円)となり、700円の追加お払となります。

④「2科目17,300円」の場合、3科目要試験(18,000円)となり、700円の追加お払となります。

⑤「2科目17,300円」の場合、4科目(全科目)要試験(18,700円)となり、1,400円の追加お払となります。

⑥「3科目18,000円」の場合、4科目(全科目)要試験(18,700円)となり、700円の追加お払となります。

Q3 また、該当追加要試験手数料を払い込まなかった場合には、どうなるのか?

A3⇒①この追加要試験手数料が、期日までにお払がない方は、受験票を発行しません。

また、試験当日、受験することもできなくなり、「欠席」扱いとなります。

②なお、試験申請受付後は、先にお払されました試験手数料は、返金しませんのであらかじめご承知おきください。

* 過剰に、試験手数料のお払があった場合には、過剰分の試験手数料は、ご返金いたします。

Q4 試験日に仕事(転勤・その他急な用事)等が入り受験できなくなったので試験手数料を返してほしい…?

A4⇒試験申請受付後は、試験手数料はお返ししませんのであらかじめご承知おきください。

Q5 試験手数料を払ったが、領収書を失くしたので再発行してもらいたい…?

A5⇒試験手数料お払の際の「領収書」は弊会では発行しておりませんのでご注意ください。

代替措置としてWeb上で試験手数料確認ページを必要に応じて印刷されるなどしてご利用下さい。

Q6 本日、試験手数料を払込んだが、Web上ではまだ「未納」となっているが…?

A6⇒金融機関相互間の決済システム上、リアルタイムでは、表示・掲載はできません。

ご確認可能な日数～「郵便局—約10営業日後、銀行・コンビニ約3営業日後」です。

Q7 Web上で申請データや試験手数料を確認しようとしても画面が見られないが…?

A7⇒WEB上でご確認の際の入力事項は、申請時のデータ「申請受付番号・カナシメイ・生年月日・郵便番号」の4項目です。

申請時のデータが間違っているでもそのままのデータで行って下さい。その後、間違い部分をご連絡ください。正しく修正変更いたします。

Q8 郵便局で郵送申請の試験手数料を払込んだが、申請書は、郵送しないでまだ手元にあるが、受付は完了しているか…?

A8⇒試験手数料「払込取扱票」等の裏面が「電気通信主任技術者試験申請書」となっています。

電気工事士試験とは異なり、試験手数料お払込み後は、直接、申請者ご自身が郵送しなくてはなりません。郵送されませんと申請受付ができません。

* 送付先 〒170-8585 東京都豊島区巣鴨2丁目 巣鴨室町ビル6階 (一財)日本データ通信協会 電気通信国家試験センター 業務課あて

Q9 郵送申請は、コンビニや銀行でもできるか…?

A9⇒郵便局のみです。

Q10 インターネット申請で

郵便局・銀行・コンビニではどのように異なるのか…?

A10①⇒郵便局の場合

・窓口やATMです。郵便局備え置きの一一般の「払込取扱票」を使用し、必要事項を記入した後、通信欄などに「申請受付番号」を必ず記入してお払ください。

×～コンビニ・銀行(利用には、申請時の事前登録が必要です。)への払込変更は、金融機関のシステム上できません。

②⇒銀行の場合

・窓口やATMです。指定された金融機関の口座番号(申請試験ごとの番号)を自動的に通知しますので必要事項を記入してお払ください。

・払込口座番号をお払込み時に、お間違いになりますと他の申請者に充当される場合がありますので正確にお払込み下さい。

・入力した会社名/学校名以外は、試験手数料お払込み時には、仮に申請間違い(例:住所等)がありましても、一先ずそのままのデータで「記載/入力」して下さい。

その後、間違い部分をご連絡ください。正しく修正変更いたします。

・○～「郵便局払込」への変更はできますが、×「コンビニ払込」への変更は金融機関のシステム上できません。

③⇒コンビニの場合

・店頭や端末機です。ローソン、ファミリーマート、スリーエフ、ミニストップ、サークルK及びサンクスの6社全国各店舗でお払ください。

・「SmartPit カード(事前に店頭で無料入手)」と「SmartPit シート(Web上からDLにより無料入手)」の2種類があります。

・試験手数料お払込期限は、両方とも当該試験の試験手数料払込期限内です。

・*ただし、「SmartPit シート(Web上からのDLにより無料入手)」は、DL後、4日以内(SmartPit登録有効期限)に当該試験の申請入力を行いませんと

その後、試験手数料の払込みができなくなりますのでご注意ください。

・○～「郵便局払込」への変更はできますが、×「銀行払込」への変更は金融機関のシステム上できません。

Q11 会社名義の口座で社員の試験手数料を払込ことができるか…?

A11⇒①申請時のデータ入力の際に「勤務先等欄に所属勤務先」等を入力されている場合は、申請者と勤務先とのご関係が判明しますので可能です。

②複数いらっしゃる場合には、何方かお一人の「指定された金融機関の口座番号(申請試験ごとの番号)」にお払ください。

その際には、必ず事前にメール・窓等でご連絡ください。

* 払込み期限が経過して「何とかならないか」などのお問合せが毎回多数あります。

* 試験手数料の払込期限をお忘れないようにしてください。

* 試験手数料払込期限*

イン申請 5月8日

郵送申請 4月30日

実務経歴申 4月22日。

* 郵便局払込上の注意*

・住所氏名のほか

・申請受付番号・申請機種番号

を必ず正確にご記載ください。

コンビニ払込注意!
SmartPit カード
と
SmartPit シート